

平成24年4月26日

原料費調整制度に基づく平成24年6月検針分のガス料金について (鴻巣中南部地区)

東京ガス株式会社
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成24年6月検針分の単位料金を、平成24年5月検針分に比べ 1m^3 (45MJ)につき1.29円(消費税込)上方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成24年1月～平成24年3月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に 32m^3 のガスをお使いになる標準家庭で平成24年5月検針分と比較して、42円(消費税込)ガス料金が上がります。

平成24年6月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

(消費税込)

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～ 20m^3	料金表B 21～ 80m^3	料金表C 81～ 200m^3	料金表D 201～ 500m^3	料金表E 501～ 800m^3	料金表F 801m^3 ～
基本料金 (円/月)	735.00	810.60	894.60	936.60	1,461.60	2,301.60
調整単位料金 (円/ m^3)	148.14	144.36	143.31	143.10	142.05	141.00
調整単位料金 5月 (円/ m^3)	146.85	143.07	142.02	141.81	140.76	139.71

2. 標準家庭における影響

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 $32\text{m}^3(45\text{MJ}/\text{m}^3)$	平成24年 5月	平成24年 6月	増減
適用料金(円/月)	5,388	5,430	42

* 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

* 平成23年6月検針分から、標準家庭におけるガスご使用量を 34m^3 から 32m^3 に見直しました。
(平均使用量の算定期間を平成13年度～平成17年度の5ヵ年から平成18年度～平成22年度の5ヵ年に見直したことによるもの。)

3. 原料価格の変動

	(円/t)		
	平成23年12月～平成24年2月 の平均 (5月検針分)	平成24年1月～平成24年3月 の平均 (6月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	66,420	67,910	1,490
LNG	66,370	67,550	1,180
LPG	69,090	79,570	10,480
基準平均原料価格(b)	66,180		
差額(a-b)	200	1,700	1,500

- * LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- * 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && 67,550 && \times 0.9658 \\ + & \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && 79,570 && \times 0.0336 \end{aligned}$$

$$\boxed{67,913.34}$$

↓(10円未満四捨五入)

$$\boxed{67,910} \text{ 円/t}$$

■ 原料価格変動額の算定

$$\boxed{67,910} \text{ 円/t} - \boxed{66,180} \text{ 円/t} = \boxed{1,730} \text{ 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

$$\boxed{1,700} \text{ 円/t}$$

■ 単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \boxed{1,700} \text{ 円} && /100\text{円} \times 0.0861^* \\ &= \boxed{1.46} \text{ 円} && (\text{小数点第3位切捨て}) \end{aligned}$$

* 変動額100円につき単位料金を0.0861(0.082×1.05)円調整します

<標準家庭における影響>

	(消費税込)		
1ヵ月のご使用量 32m ³ (45MJ/m ³)	平成24年 5月	平成24年 6月	増減
適用料金(円/月)	5,388	5,430	42

* 標準家庭料金の計算方法

鴻巣中南部地区

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} &= \text{基本料金(810.60円)} \\ &+ \text{調整単位料金(142.90円)} + \boxed{1.46} \text{ 円} \times 32\text{m}^3 \\ \text{料金改定時の基準単位料金(税込)} &\uparrow && \uparrow \text{単位料金調整額(税込)} \end{aligned}$$

・ 小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価）を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（66,180円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0861円（0.082円に1.05(消費税)を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が105,890円（上限値）を超えた場合には、「平均原料価格」は105,890円としてガス料金の調整を行います。